

令和6年9月「月報」

<会長挨拶>

台風10号の襲来で猛暑の夏が終わったのか、引き続き厳しい暑さが続くのか、気になると思いますが、朝夕はずいぶんと秋を感じる日々となりました。

猛暑の夏を振り返ると、8月8日午後に南海トラフ巨大地震の想定震源域にあたる日向灘を震源とする地震が発生。宮崎県で震度6弱を観測し、気象庁は、午後7時過ぎに南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を初めて発表しました。これを受け岸田文雄総理大臣は、9日午後から予定した中央アジアとモンゴルへの訪問を取りやめました。戦後最も厳しく複雑な安全保障環境下にあって、日本列島は、国内大地震の発生がより危惧される状況になったと会員皆様も改めて感じたのではないかと思います。

一方、明るいニュースでは、フランスパリで開催されたオリンピックにおいて日本選手団は、海外でのオリンピックとして最も多いメダルを獲得。自衛隊体育学校から出場した選手も3人が銀メダルを獲得しました。出場した7選手は、8月27日に防衛省で結果報告を行っています。



この際、自衛隊の災害派遣活動は、珠洲市における入浴支援活動を続けておりましたが、9月2日で終了するとされています。元日から8か月を超す災害派遣活動、自衛隊の皆様に改めて感謝申し上げます。

引き続き、会員の皆様には、東自家族会の充実・発展へのご尽力を宜しくお願い致します。

<東自家族会の活動>

1 令和6年8月の活動

(1) 海賊対処行動支援隊（DGPE）第21次要員の帰国行事

1月23日に出国し、灼熱の地・ジブチ共和国で、ソマリア沖アデン湾での海賊対処行動を行うための基地の警備や維持管理を約6ヵ月間行う任務を完遂した第21次要員が、8月2日と8月3日に分かれて帰国しました。

2日は、大宮駐屯地での帰国行事が、3日には練馬駐屯地での帰国行事が行われ、2日行事に佐竹副会長が会長代理で出席し派遣隊員を慰労しました。



なお、後を引き継いだ第22次要員は、陸上自衛隊中央即応連隊を基幹とする各部

隊、海上自衛隊及び航空自衛隊等各部隊からなっています。

(写真は太田駐屯地での帰国行事です。)

(2) 教育部隊の研修

朝霞駐屯地での新隊員教育の見学(中止)

8月29日(金)午後、東京地本主催で、新隊員教育見学会を予定していましたが、受け入れ部隊の都合により中止しました。ご了承ください。

2 9月以降の主な事業・行事

(1) 南関東地域協議会

9月3日と4日に千葉県自衛隊家族会を当番家族会として、南関東地域協議会が開催され、東自家族会からは、森山会長と事務局次長が出席致します。

なお、南関東地域協議会は、第1師団の警備区域と同じ1都6県の自衛隊家族会の会長及び事務局長等で構成されており、本年は木更津駐屯地で開催され「会勢の拡大について」「募集・援護の協力について」のテーマで協議がなされます。

なお、自衛隊家族会の本部から増田好平会長と高田克樹南関東地域協議会担当理事も出席致します。当日は、該当の各都県出身の隊員を激励する機会も調整されています。

(2) 第2回理事会の開催日

9月23日(月・祝) 14時から 東京地本3階会議室

この際、現在平成24年に制定された「東京都自衛隊父兄会表彰及び感謝状贈呈規則」の名称を「東京都自衛隊家族会表彰及び感謝状贈呈規則」に変更する等の改正案について議論します。

(3) 教育部隊の研修

航空自衛隊第4術科学校(熊谷基地)での新隊員教育の見学

10月3日に、東京地本主催で、新隊員教育見学会を行います。

なお、当日は、基地内での体験喫食を計画しますので、参加者名簿の提出は、9月3日迄となっています。

3 その他

(1) 近郊の自衛隊のイベント情報(各部隊などのホームページより)

○ 戦争史研究国際フォーラム

令和6年9月18日(水) 09:30 ~ 16:00

オンライン(ウェビナー形式、日英同時通訳付、事前登録制) 参加無料

問合せ: 防衛研究所HPに記載。

○ 令和6年度自衛隊音楽まつり

令和6年11月15日(金)から11月16日(土)の2日間

(11月14日(木)リハーサル公演)

鑑賞をご希望の方は、陸上自衛隊公式HPより応募下さい。

1次公募: 8月20日(火) 10:00~ 9月17日(火) 23:59

2次公募: 9月30日(月) 10:00~ 10月15日(火) 23:59

日本武道館(東京都千代田区) 問い合わせ先 03-6674-2169

○ 立川駐屯地創立記念行事

2024年9月28日（土）

開催場所：立川駐屯地（東京都立川市）

連絡先：立川駐屯地広報室 電話：042-524-9321（内線261・262）

○ 屋外演奏会（火曜コンサート）

開催場所：さいたまスーパーアリーナけやき広場（埼玉県さいたま市）

連絡先：東部方面総監部総務部広報室 電話：048-460-1711（内線2445）

- ・ 2024年10月22日（火）演奏時間 12:10～12:50（全席自由）

出演部隊：第1音楽隊

- ・ 2024年10月29日（火）演奏時間 12:10～12:50（全席自由）

出演部隊：米国空軍太平洋音楽隊

○ 屋外演奏会（木曜コンサート）

開催場所：新宿三井ビル55広場（東京都新宿区）

連絡先：新宿新都心開発協議会 電話：03-3346-1698

東部方面総監部総務部広報室 電話：048-460-1711（内線2445）

- ・ 2024年10月24日（木）演奏時間 12:10～12:50（全席自由）

出演部隊：第1音楽隊

- ・ 2024年10月31日（木）演奏時間 12:10～12:50（全席自由）

出演部隊：米国空軍太平洋音楽隊

(2) 「はじめての防衛白書2024」より（防衛省HP）



なぜ？ 1 **なぜ自衛隊は必要なの？**

戦争が起きないようにするための「抑止力」が大切です。

- 多くのお金と労力をかけて、自衛隊が能力を高めているのは、戦争をしたいからではありません。自衛隊が万全の態勢を整えているということを示すことで、他の国に「日本を攻撃するのはやめておこう」と思わせ、戦争が起きないようにすることが、自衛隊にとっての一番の勝利なのです。
- 戦争を防ぐためには、自分たちの国を守まもりぬく意思と能力があることを周りに示めし、日本から何かを奪うのは難しいと他の国に思わせることが必要です。さらに、それでも他の国に攻め込まれるような場合には、確実に守り切ることができるようにしておくことが必要なのです。そのために、自衛隊はいます。

ウクライナは、どうしてロシアに攻め込まれたの？

2022年2月24日、ロシアは、ウクライナへの侵略を開始し、戦いは今も続いています。力で一方的に現状を変えようとするこのようなロシアの行為は決して許されるものではありません。

こんなことが起きてしまった理由の一つに、ウクライナのロシアに対する防衛力が足りなかったことがあります。つまり、ウクライナは、「国を守るために十分な力を持っておらず、攻め込んでも大丈夫」とロシアから思われたため、ロシアに侵略を思いとどまらせることができなかったのです。

このことは、日本の独立や平和、安全は、自分自身の努力があって初めて守られるものであるということを、私たちに改めて教えてくれています。

<地区協議会だより>

○ 城南地区協議会 ○ 城北地区協議会 ○ 城東地区協議会 ○ 三多摩地区協議会

<東京地本からの連絡事項>

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町10番1号
自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所
TEL 03-5228-7833 (FAX 同時切替)

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介（登録順）

参議院議員 佐藤 正久 様	昭島ガス株式会社 代表取締役 平畑 文興 様
衆議院議員 松原 仁 様	衆議院議員 長島 昭久 様
柴田法務会計事務所 柴田 純一 様	衆議院議員 松本 洋平 様
衆議院議員 小田原 潔 様	衆議院議員 山田 美樹 様